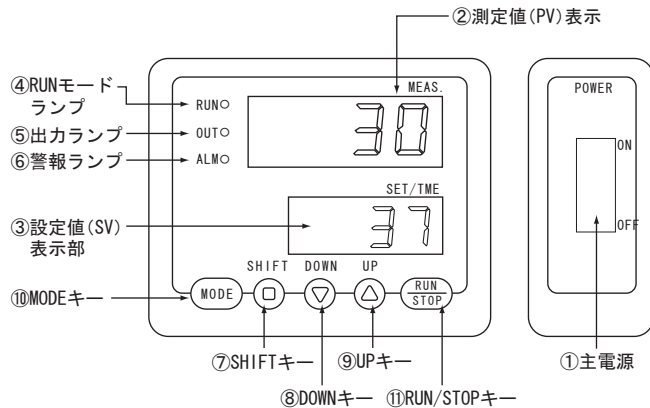


# ■小型インキュベーター 1-5421-41

## ■設定方法

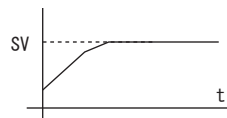
〈操作パネル部の名称〉



〈各部の機能〉

No.	名称	機能	本文表記		
①	主電源	電源のON・OFFを行います。過電流ブレーカー兼用です。	—		
②	測定値表示部 (PV)	現在の庫内温度を表示します。パラメータ設定時は機能設定の表示をします。	<table border="1"> <tr><td>30</td></tr> <tr><td>37</td></tr> </table> <small>1 温度表示時</small>	30	37
30					
37					
③	設定値表示部 (SV)	設定温度/設定時間を表示します。パラメータ設定時は設定数値を表示します。設定時間表示の時、1.02 は1時間02分を表します。	<table border="1"> <tr><td>In-t</td></tr> <tr><td>K CA</td></tr> </table> <small>1 パラメータ表示時</small>	In-t	K CA
In-t					
K CA					
④	RUNモードランプ	RUNモード時に点灯。	RUN ●		
⑤	出力ランプ	ヒーターへの出力時に点灯。	OUT ●		
⑥	警報ランプ	電機関係にトラブルが生じたときに点灯。	ALM ●		
⑦	SHIFTキー	SET表示部の変更時や桁移動に使用。	(■SHIFT)		
⑧	DOWNキー	SET表示部の数値(選択)をアップ/ダウンする際に使用。 *本文中(UP/DOWN)キーと省略される場合があります。	(▼DOWN)		
⑨	UPキー	SET表示部の数値(選択)をアップ/ダウンする際に使用。 *本文中(UP/DOWN)キーと省略される場合があります。	(▲UP)		
⑩	MODEキー	MEAS. 表示部のパラメータ変更に使用。	(MODE)		
⑪	RUN/STOPキー	3秒以上長押しするとRUNモードに入ります。RUNモードから出るときも同様です。	(RUN/STOP)		

〈ノーマル運転〉



目的の設定温度に合わせて加熱を行います。

## ■設定方法

	●電源をONにします。 初期画面を表示して3秒後にRDYモードになります。	<table border="1"> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>60</td></tr> </table> <small>庫内温度25℃ 前回設定温度60℃</small>	25	60		
25						
60						
	●(MODE)キーを1回押してC-Svモードに入ってください。 SET画面は前回の設定温度(SV)が表示されます。	<table border="1"> <tr><td>C-Sv</td></tr> <tr><td>60</td></tr> </table>	C-Sv	60		
C-Sv						
60						
	●(■SHIFT)キーを押してSET画面を点滅させてください。 SET画面が4桁表示になり、1の位が点滅します。	<table border="1"> <tr><td>C-Sv</td></tr> <tr><td>0060</td></tr> </table>	C-Sv	0060		
C-Sv						
0060						
	●(UP/DOWN)キーを押して数値を変更してください。桁の移動は(■SHIFT)キーで行ってください。	<table border="1"> <tr><td>C-Sv</td></tr> <tr><td>0075</td></tr> </table>	C-Sv	0075		
C-Sv						
0075						
	●(MODE)キーを押して設定温度を決定します。(MODE)を押すとEv-1を表示しもういちど押すとRDYモードに戻ります。 *Ev-1はこの機種では使用しませんので初期値を変更しないでください。 *機種によってはEv-1が表示されない物もありますが異常ではありません。	<table border="1"> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>75</td></tr> </table>	25	75		
25						
75						
	●(RUN/STOP)キーを3秒長押ししてRUNモードに入ってください。 ●RUNランプが点灯し、温調を開始します。 ●OUTが光っているときはヒーターに通電中です。	<table border="1"> <tr><td>RUN ●</td></tr> <tr><td>25</td></tr> <tr><td>OUT ●</td></tr> <tr><td>75</td></tr> </table>	RUN ●	25	OUT ●	75
RUN ●						
25						
OUT ●						
75						
	●一時停止する場合は(RUN/STOP)キーを3秒間押ししてRDYモードに入ります。 ●RUNランプ・●OUTともに消灯します。	<table border="1"> <tr><td>RUN ○</td></tr> <tr><td>40</td></tr> <tr><td>OUT ○</td></tr> <tr><td>75</td></tr> </table>	RUN ○	40	OUT ○	75
RUN ○						
40						
OUT ○						
75						



？正常に温調することができない場合

①PID値など初期設定を変更しませんでしたか？  
→出荷時設定に戻してください。

②庫内の温度センサーに異常はありませんか？  
→庫内中央奥に温度センサーがあります。これに試料が触っていませんか？  
センサーの回りは広く開け、正確な庫内温度を測定できるようにしてください。

③庫内に物を詰め込みすぎたりしていませんか？  
→試料はすぎまを開けて置いてください。

④周囲の環境はどうか？  
→異常に暑い・寒い・乾燥・多湿である...このような場合、機器に影響を与えることがあります。ご注意ください。

＜タイマー運転＞

4種類のタイマー運転が可能です。下図のt部分を設定することが可能です。(最大99時間59分)

\*誤操作・設定ミスを避けるために、試料を入れない状態で低い温度・短い時間での試運転を行ってください。その際、温調がSTARTするか、またはOFFになるかを必ず確認してください。

■タイマーの種類

画面表示	名称・機能	温調の様子(グラフ)	使用例
MEAS. St-t t-1	① OFFタイマー 終了までの時間を設定。		*運転開始から2時間後に温調を終了。そのまま自然冷却。
St-t t-2	② ONタイマー 温調を開始するまでの時間を設定。		*スタートから1時間の間、試料を室温で冷ました後、75℃の環境で保管する。
St-t t-3	③ OFF-ONタイマー 終了するまでの時間t1と温調を開始するまでの時間t2を設定。		*スタートから1時間、試料を室温で保管した後、75℃まで温度上昇し、3時間後に終了する。
St-t t-4	④ SV-OFFタイマー 設定温度到達時にタイマーをON。タイマー終了後OFF。		*スタートから75℃まで温度上昇した時にタイマーがスタートし3時間維持後に終了する。
St-t t-5	⑤ EV-OFFタイマー	*注意: この機種にはEVENT機能が付属しておりませんので、このタイマー設定は使用できません。t-5には設定しないでください。	

注意事項 \*タイマーの時間設定は最小1分～最大99時間59分までの1分刻みです。 \*③OFF-ONタイマーではt1・t2の二つの時間設定が必要です。  
\*タイマー運転中の一時停止はできません。タイマー運転の終了は(RUN/STOP)キーを3秒間押し、RDYモードに戻ってください。  
\*①OFFタイマーでは時間が短すぎると設定温度に到達しないで運転を終了してしまうことがあります。  
\*t-3 OFF-ONタイマーは“動作がOFFになるまでの時間(of-t)”を入力し、“動作がONになるまでの時間(on-t)”を入力します。時間を入力する順番が通常と逆になりますのでご注意ください。

■設定方法

設定温度(SV)を入力してください。	画面表示
<p>①電源をONにします。 初期画面を表示して3秒後にRDYモードになります。</p>	
<p>②ノーマル運転時と同様にSET画面を目標の設定温度(SV)に合わせてください。</p>	
<p>次にGROUP 3のSt-tモードを選択してください。</p>	
<p>③(MODE)+(▲UP)キーを同時に1秒間押しして設定GROUP3に入ってください。</p>	
<p>④(MODE)キーを9回押ししてMEAS.画面をSt-tモードまで移行させてください。 St-tモードはタイマー種類を決定する画面です。</p>	
<p>⑤(■SHIFT)キーでSET画面が点滅。▲▼でタイマー種類を選択し(MODE)キーで決定してください。 右図の例ではt=3に設定。</p>	
<p>⑥(MODE)キーを3秒間押ししてRDYモードに戻ってください。 画面にタイマーの時間設定が表示されます。</p>	
<p>個々のタイマー時間を入力してください。</p>	<p>*MEAS=庫内温度 SET=タイマー時間</p>
<p>⑦設定温度を確認します。 (変更も可能です。)</p>	<p>(例:t-3の③OFF-ONタイマー)</p>
<p>⑧制御OFFまでの時間(t1)を入力。</p>	<p>t2=0.36(36分) t1=1.01(1時間01分)</p>
<p>⑨制御onまでの時間(t2)を入力。</p>	
<p>(RUN/STOP)キーを長押ししてRUNモードに入ります。</p>	
<p>⑩タイマー運転を開始します。 タイマー運転中はSET画面のインジケータが点滅します。</p>	
<p>⑪タイマー運転が終了するとOUT●が消灯し温調を終了します。</p>	